平成 24年 7月 17日 (1)第40号 (4)第40号



社会福祉法人 告備路の会 **吉備路学園** 

〒719-1155 岡山県総社市小寺1553番1 TEL(0866)92-6580 http://www16.ocn.ne.jp/~kibiji/index.htm

社会福祉法人 吉備路の会

## 備路学園



第40号

平成24年7月17日 発行



# 謙虚な心を大切に

理事長



のでは、生きているか死んでいるかわからない ところに自分を置いてこそ、人生の愉しみがあり ん。「ひとつ、この際」「今

皆が皆、疲れてくると思います。 ます。これぞ生命の実体であります。 ことが大切で、守りばかりでじっとしていると、 専守防衛を地でいく経営でも、時代の流れの中 人の意見も受け入れ、自己改革に努めていく

られてからでは手遅れであります。 自分から積極的に仕掛けるべきで、相手に仕掛け うと思えば、どんどん前に出なければなりません。 ないと、人生はやっていけません。少しでも嬉しい 息づかい、気配り、生き生きした思い入れなどが 分から仕掛けていく。自ずと次々と仕掛けていく もの、自分の心を湧き立たせてくれるものを探そ これが済んだらあれ、あれが済んだらこれ。仕 眺めていたり、見つめているのではダメで、自

この頃であります。 もって、利用者の方の幸せを考えていこうと思う これからも、積極的であると同時に謙虚さを 掛ける姿勢とは、人間本来の知恵が自然に発揮さ

れるときの姿勢であります。自分から仕掛けてい

くのは勇気がいるかもしれません。



新事業体系移行

これからについて

# 障害者

支援施設となって

に則った施設として事業を開始わり、障害者自立支援法に完全「障害者支援施設」と肩書きがか 吉備路学園も四月一日から、 管理者 延原良純

間をおかけする事もあります。 いては色々な変更があり、お手に事務手続きや些細な部分にお ご不安もあると思います。確か利用者、保護者の方々には、

しました。

ります。 の研鑽を重ねているところであ に充実したものになるよう日々支援に関しては、これまで以上 しか・ 利用者の皆さんへの

その一助が吉備路学園の使命であ 涯を自分らしく生き生きと送る、涯を自分らしく生き生きと送る、 でもあります。 ると同時に、誇り、そして喜び それぞれの利用者の方が、

調を保ちながら、 たいと思います。 **そ切に、傍らに寄り添い続けいを保ちながら、その人らしさこれからも利用者の方々の歩** 





### 加工1 ・グル

支援員 古賀 信彦

八名でスター 農園グループと統合し、総勢十 今年度の加工1グループは、 トしました。

を行なっていきます。 地栽培及びビニールハウス栽培 の農地においての野菜や花の露 軍手の結束作業及び小寺新田

につくように支援していきたい がら、作業を通して協調性が身 外での生産活動の場を提供し、 と思います。 作業意欲・知識の向上を図りな 個々の特性に応じて屋内・屋



### 支援員 片山 莱美

加工2グル・

家政グル・

支援員

小野 祐喜子

加工2グループは利用者の方

職員共に新しい顔ぶれでスタ 職員四名です。 しました。現在、利用者十四名、

ていけたらと思います。 比べ作業内容が豊富な為、その 作りをしています。 エ1グループと合同で畑で野菜 詰める作業、それから新しく加 人その人に合った作業を提供し いたウエス作業に割り箸を袋に

だけるような事を沢山行なって プで良かったな。」と思っていた いきたいと思います。



新任・

退職のおしらせ

### 生活グルー プ

健康で楽しく過ごして行ける一年様々な新しいことに取り組み、 ましたが、今年度からは心機一転、入れ替わりと、 色々変化があり にしていきたいと思います。 色々変化があり

## 宮西 明恵

へ移ったため、十二名でスタート方からの三名が多機能型事業所今年度は、グループホームの

しました。 へ移ったため、

人員が減り、手芸活動におい

作業内容は以前から行なって 他グループに

今まで以上に新しい事へ挑戦し一が、既存の店舗の充実を図る為、ては一人一人の負担が増えました

生懸命頑張っていきます

利用者一人一人に寄り添い、可能く過ごされています。今年度も、業・れんげの会でゆったり楽し業・和の方は、例年同様洗濯作品齢の方は、例年同様洗濯作

性を広げていきたいと思います。

利用者の方に「加工2グル



平成二十四年二月1日付 《新任職員紹介》

支援員

利用者の方の減少、支援員のからのスタートになりました。体系への移行に伴い今年度は九名体系を関する。

《職員退職》

支援員補助 支援員補助

佐藤 釼持 森田

美佐江 三重子 宏之 孝幸

支援員 支援員

本多

平成二十四年三月三十1日付 平成二十四年| 月三十| 日付 世話人 看護師 堀田 末森 安希 愛子



が活発に行われています。みぞれ、障がいのある方の就労支援社市では一〇〇〇人雇用が行わ五名)を行っています。現在、総

員十名)と生活介護(定員二十 ちは就労継続支援B型事業(定

に伴い、

2伴い、日中は皆さんそちらの多機能型事業所みぞくち開所

りきつて働かれています。

平成十八年の十月にグループ

就労継続支援B型事業にて、

は

型事業所みぞくちが開所しまし

総社の溝口に多機能

メンバーの入れ

サービス管理責任者

良高

お掛けしましたが、時間をかけけられ、情報の交錯でご迷惑を

皆様には不安や戸惑いも見受

て馴染んで頂けるように努力し

ていきたいと思います。

プホー

ム井手

名とも元気に過ごされています。

ーの入れ替えもなく、

七

ム井手工・耳は

管理者 村上雅昭

た。この多機能型事業所みぞく

護においても総社市には現在通

所の生活介護事業がありません。

今後の総社圏域の福祉の充実

と考えています。また、

生活介

われるよう支援を行ってきたい限らず、一般就労に多くの方が携

思っています。

くちの就労活動も福祉的就労に

はグループホームの増設を目指ホームが出来て約五年、今年度

スタッフ一同頑張りたいと

### 給 食

事業所が地域福祉の活動拠点と を図る意味でも、この多機能型

なるよう努めていかなければと

管理栄養士 仲野公子

り、給食業務の外部委託が開始の準備も不十分な中、五月1日よ業養ケア・マネジメント業務 されました

しました。 ちょした いました。 ちょした。 ちょうになる? 等の誤報がは慣れ親しんだ厨房職員の顔ぶは慣れ親しんだ厨房職員の顔ぶは慣れ親しんだ厨房職員の顔ぶいかがれ、又同時に利用者の方にながれ、又同時に利用者の方に 保護者の方には、給食がなく

## 保健係

看護師 浅沼 静子

ました。 てもらっています。 今までと変わらぬお世話をさせ 名の入所者の方がそのままおり、 に通所者の方二十三名が移動-行し、多機能型事業所「みぞくち」 今年四月から新事業体系に移 吉備路学園には五十二

しながらやっています。みんな元に保健業務が行えるように調整 情報交換をしながら、スムーズ護師が常勤でおり、いろいろと 世話をさせていただきたい 気で健康な生活ができるようお 「みぞくち」には新しく吉岡看

# 寄付・寄贈・

平成二十四年三月三十一日平成二十三年十月1日~

秋田皓二 社会福祉法人山陽新聞社会事業団 土井脇典子 総社市総社地区社会福祉協議会 さかえ外科内科クリニック 山本手袋 山内大吉 角田光弘 加藤寿美子 ももぞの学園 ユーエムイ 総社市手をつなぐ育成会 窪ピアノ調律所 総社北地区愛育委員会

### 《寄贈》

はしもと電器

吉備路学園後援会

総社市阿曽地区社会福祉協議会

林美幸 ヘアーユニットリーラ 《**ボランティア**》 小西一生 フローレス産業 三上範生 川西正樹 宮近勇 北斗会 横田さち子 野口了 山本勝志 窪津米一 横田一夫

# 

日本代表選手のように、力いつばい支 応援は本当に熱くなります。私たちも しょうか。六月はワールドカップアジ続きますが、皆様いかがお過ごして 援に取り組んでいこうと思います。 試合一生懸命にプレーしている選手への も大勢いたのではないでしょうか。 テレビの前で日本の勝利に歓喜した方 ア最終予選で盛り上がっていますね。 梅雨入りし、ムシムシとする日々が 毎



(3) 第40号